

鵜沼市民センター・公民会建て替えについての意見交換会 議事録(要約)

日時:2024 年 9 月 18 日(水) 14:00～16:00

場所:鵜沼市民センター 第3談話室

出席者数:20名

【司会】

「それでは皆様のご意見ご質問をお伺いします。」

【Aさん】

「体育室についてお話がありましたが、今あるホールは体育室を兼ねているんですか？」

【鵜沼市民センター】

「ホールと体育館は別の施設です。ホールは第1期工事で作り、後から体育室を作る予定です。」

【Aさん】

「それって無駄じゃないですか？」

【鵜沼市民センター】

「無駄ではなくて、ホールは本来運動目的ではなく、体育館が必要です。」

【Aさん】

「ステージはどうするんですか？」

【鵜沼市民センター】

「ステージはホールに作りますが、体育館には設置しません。」

【司会】

「次に、ご意見ご質問ある方どうぞ。」

【Bさん】

「新しいセンターにカフェスペースを作るというお話ですが、例えば民間の飲食業者に運営を任せて、地域に貢献できるようにしたらどうでしょうか？」

【鶴沼市民センター】

「サークル活動の後にちょっとお茶飲みながら反省会とか、ちょっとしたミーティングができるとか、そういったカフェスペースのようなものを作っていきたいっていうふうに我々としては考えております。まだちょっと不確定なんですけど、ここは商店街が近い立地にあるんで、大手の例えばコーヒーショップとか呼ぶんじゃないで、逆に商店街が運営してくれればいいなと思うところもありますし、場合によっては福祉の事業所が運営するとか、いろんな検討をして、どういう形でやっていくかっていうのを決めていきたいと思っています。」

【Cさん】

「津波被害に備えて、センター棟の機能を優先して考えてほしいです。特に電源設備や避難用のスロープが必要だと思います。」

【鶴沼市民センター】

「はい、津波対策は最優先です。電源やトイレ、備蓄など、災害対策はしっかり考えていきます。」

【Cさん】

「建物の設計も津波に強いものにしてほしいです。」

【鶴沼市民センター】

「はい、その点も優先して取り組んでいます。設備の配置や避難場所についても今後検討します。」

【司会】

「他にご意見、ご質問がある方どうぞ。」

【Dさん】

「ボランティアセンターは今回の再整備の中からは何かオミットされると伺ってちょっとがっかりしていますが、ボランティアセンターはソフト面ではずいぶんみんな貢献していると思います。もう少し耐震設計をきちっとして、やり替えるか、あるいは再建するか何か修復するとか、また、津波避難のときも、2丁目、3丁目はセンターに逃げられるけど、一丁目がちょっとやっぱり不安みたいなところがありますので、せっかく高木さんが寄付された土地があるんですから、そこへの避難も考えた高木ふれあい荘の再建というのを、全体からすればそんな

大きな割合を占めるわけではないと思うので、何か考えていただけないかなとも思います。」

【鵜沼市民センター】

「ボランティアセンターささえさんの活動に関しては本当に素晴らしい活動をしていただいていると思いますし、感謝の言葉しかないんですけども、別にオミットしたわけじゃなくて、この再整備と一緒に来ていただくっていう元々の話があっわけですが、ここに来るよりも、ささえさんが愛着のある高木荘の場所で、今後も活動したいという希望を出されたので、今回この場所での一体整備から除外をしました。ただ、市としてはここで一緒に整備するつもりだったものをささえさんのご希望で、あちらに残るっていうお話だったので、残るからそのお金をそのまま丸々出してっていうのは現時点ではそうですかってわけにいかない。というのが今の段階の話です。高木荘を大事にしていきたいという、その地域の思いは市は重々にわかっているし、我々だってそう思っている。ただ、こちらで避難施設をつくるというのにあっちにも避難施設を作ってくれ、はい、そうですかってわけにはいきませんっていう話です。そこはご理解をいただきたいなと思います。今までの経過なども、ささえの中で共有していただいて、今後の検討に繋げていただけたらと思います。」

【司会】

「他にご意見ある方どうぞ。」

【Eさん】

「A、B、C、D案の避難人数について教えてください。また、アクセスが不便に感じるのですが、どうなりますか？」

【鵜沼市民センター】

「どの案でも避難人数はほぼ同じです。アクセスに関しても、正門からの動線を考えていますが、鵜沼海岸駅からまっすぐ入ってこれるルートができると思いますんで、そこは多少便利になるかなというふうに思ってます。」

【司会】

「他にご質問はありますか？」

【Fさん】

「消防団の分団や駐車場の確保について教えてください。また、地域団体が利用する部屋についても意見を取り入れて欲しいです。」

【鶴沼市民センター】

「消防団の分団は広い道路に面した場所に配置しようと思っています。駐車場については、減らすということは考えてないというか、それ以上確保しなきゃいけないなというふうに思っています。実はサークル交換会でもこの再整備の話をちょっと時間取らせていただいて、サークルさんの皆さんの声を聞かせてくださいってアンケート用をお配りしたんですけど、1枚しか出てこなかったんです。今も利用率には結構バラつきがあって、複合化をする中で全体の利用率を上げていけるように考えてると、部屋数が減ってしまう可能性もあるんですけど、それぞれの利用率がきちっと上がって、無駄なく使っていただけるような部屋割りができるように考えていきたいと思っています。1月ぐらいになると、今度平面の絵見せられると思うので、そこで、またご意見いただけたらなと思います。」

【司会】

「他にご意見ご質問はございますか？」

【Gさん】

「スロープについての質問です。車椅子での避難が難しいので、スロープを設置してほしいです。」

【鶴沼市民センター】

「スロープは付けなきゃいけないかなと思ってます。場所とかはまだ今の段階だとわからないけど、3階まで上げられるかどうかわかんないけど、最低でも2階最低でもあげなきゃなって思ってます。」

【司会】

「他にご質問がある方はいますか？」

【Bさん】

「カフェスペースに障害者の雇用を取り入れてはどうですか？また、倉庫を増やして災害時の物資備蓄も考えてほしいです。」

【鵜沼市民センター】

「カフェスペースに関してはちょっとどうなるか、まだこの先の検討事項ですが、障害者雇用も選択肢の一つです。倉庫については今後建物内に必要な設備を整備する予定です。」

【司会】

「その他ご意見ご質問がある方いらっしゃいますか？」

【Fさん】

「ここに来る前に地域の長老の方とお話をしまして、公民館とセンターが一体化すると、公民館機能が薄まるのではと懸念しています。それから長老の方がおっしゃってたのは、鵜沼公民館は元々地域の人たちが町内会館があった場所を、その土地を売って、そのお金で建ててくれとということでできたものなので、やはり住民が交流できるような場所をぜひ作ってほしいということをおっしゃってたので、それをお伝えさせていただきました。」

【鵜沼市民センター】

「公民館とセンターの一体化については、鵜沼だけがやるっていう話じゃなく、市全体の話なんで、11月の末に本庁の方から、生涯学習の関連部局と市民自治の関連部局の総務の方が来て2回説明会を開くということなので、まずはちょっとそちらのお話を聞いてからの方がいいかと思います。」

あと、元々この鵜沼の新公民館ができるときに地元の方々が土地を提供していただいて、ここに公民館を作ってくれという要望の中でできたっていう経緯も聞いてますし、ただそういう今までの経過を含めて、やっぱりここにセンターが必要なんだっていう地域方が多いんだと判断させていただいて、ここで再整備するっていう流れになってますので、この場所を大事に今後コミュニティを作っていくっていうところで考えていきたいというふうに思っています。」

【司会】

「他にご質問がなければ、本日の意見交換会は終了といたします。ありがとうございました。」